

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

12.3.30 No.57

愛知県病院事業庁職員組合  
〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-3-2  
愛知県自治センター内  
電話(052)954-6882 FAX(052)972-0649  
メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp

病院ではたらく仲間をつなぐ  
**病院組合ニュース**

24年度職員充足状況

3月26日 病院事業庁交渉実施

## 愛知病院ではほぼ1病棟分 看護師が不足の状況

### 欠員に対する対応

24年度、各病院の看護師は欠員のスタートとなります。愛知病院の充足状況は悪く、22名（看護師21名、嘱託1名）の欠員に対して、臨任1名、再任用1名の2名しか補充がなく、ほぼ1病棟分の看護師が不足しています。

24年度の入院患者数が、23年度と同様で、病院事業庁は考へています。しかし、24年度の予算では、一般・がんの稼働が増えて、7対1看護ができないと、病院事業庁は考へています。もしこれが、十分に7対1看護にも対応ができると、病院事業庁は考へています。しかし、24年度の予算では、一般・がんの稼働が増えて、7対1看護ができるとしてもかまわない」としています。

24年度の入院患者数が、23年度と同様で、病院事業庁は考へています。しかし、24年度の予算では、一般・がんの稼働が増えて、7対1看護ができないと、病院事業庁は考へています。もしこれが、十分に7対1看護にも対応ができると、病院事業庁は考へています。しかし、24年度の予算では、一般・がんの稼働が増えて、7対1看護ができるとしてもかまわない」としています。

## 看護師は49名欠員

### 24年度職員充足状況

勤務床利用率は90・3%としており、今年度より11・5%のアップを考えています。

産休者、療養休暇者などが増えた場合には、病棟運営に大きな支障が出てきます。反対に、看護師の定数は削減されることができます。看護師の定数は23年度と同様ならば、25年度と

1990年後半に36協定の締結に向けて協議を開始しましたが、多くの病院が「師長当直」「二次救急」「土曜日の勤務」などについて組合衛生部（当時）でまとめることができなく、36協定の締結ができませんでした。

本来、時間外勤務は

中に内容について、事業庁と確認をしていく必要があります。

組合員からの質問は、「短時間勤務の夜勤について」「短時間の具体的な勤務時間」など

が多く、選択した勤務形態での業務内容、勤務体制などについては所属との話し合いが必要となってきます。そのためにも早く組合員に知らせることも重要となります。

## 36協定締結における育児短時間制度

看護師の定数は削減されることができます。看護師の定数は23年度と同様ならば、25年度と

1990年後半に36協定の締結に向けて協議を開始しましたが、多くの病院が「師長当直」「二次救急」「土曜日の勤務」などについて組合衛生部（当時）でまとめることができなく、36協定の締結ができませんでした。

本来、時間外勤務はないのが「正常です」が、病院職場では、二

本來、時間外勤務は

していないことから、制度を活用する職員、現

場の職員への影響を考

え、問題のない方法で

導入できるよう、4月

が、病院職場では、二

本來、時間外勤務は

